2025年度

日仏社会学会大会プログラム

11月1日(土)

会場

淑徳大学東京キャンパス 5号館 2F 005-202 教室 (〒174-8631 東京都板橋区前野町 6-36-4)

<参加要領・連絡事項>

- 1. 大会参加費 大会運営のため参加費 1,000 円を申し受けます。 非会員の方の参加も歓迎いたします。
- 2. 申込み大会参加ご予定の方と懇親会ご出席の方は、
10月23日(木)まで
に下記 QR コードから申込みをお願いします。
- 3. 懇親会 会場: 淑徳大学東京キャンパス 6 号館 1F 森のダイニング(食堂) 会費: 5,000 円(当日、大会受付にてお納めください。)
- 4. 連絡先 日仏社会学会事務局 nichifutsusocio@gmail.com
- 5. 会場案内 プログラム末尾に詳細を記載しています。大 会当日、学食は営業しておりませんので、昼 食をご持参いただくか、近隣のコンビニエン スストアをご利用ください。



6. その他 会員の方に、2025 年度会費を大会会場で納めていただくことができます。郵便振替 00960 6 278804 口座名 日仏社会学会

<タイムテーブル>

9:30 受付開始

10:00 開会の辞 荻野昌弘 (日仏社会学会会長・関西学院大学)

10:05~11:45 自由報告

司会 北垣徹 (西南学院大学)

1. 1920 年代のフランス初等教育改革とデュルケム学派一般社会学の行方 秋葉亮(早稲田大学大学院文学研究科)

2. ベルクソニズムのシステム論的側面と社会システム

銭廣承平 (関西大学)

3. 社会が加速しているとはどういうことか――ポール・ヴィリリオ研究の視点から 小泉空(大阪大学)

4. 認知処理とギフテッド傾向の関係――「継次処理」と「同時処理」に着目して 佐藤典子・鈴木敦(千葉経済大学)

11:45~13:00 休憩 (会員控え室 005-203 教室/理事会 005-201 教室)

13:00~13:30 総会

13:40~16:40 ラウンドテーブル「日仏社会学会の未来」

13:40	趣旨説明	荻野昌弘
13:50	移民・政治・多様性(1) 移民・政治・多様性(2) 階層・教育・労働 文化・メディア(1) 文化・メディア(2) 理論(古典)	鶴巻泉子(名古屋大学) 山下泰幸(神戸大学) 藤本昌代(同志社大学) 雪村まゆみ(関西大学) 小川伸彦(奈良女子大学) 菊谷和宏(一橋大学)
	理論(現代)	中村健太(岡山県立大学)
15:35	休憩	
15:50	小括	荻野昌弘
16:10	討論	
16:40	閉会の辞	横山寿世理(淑徳大学)

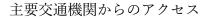
17:00 懇親会 (淑徳大学東京キャンパス 6 号館 1F 森のダイニング)

<会場案内>

淑徳大学東京キャンパス5号館2階および6号館1階食堂

(〒174-8631 東京都板橋区前野町 6-36-4)

淑徳大学アクセス



- 東武東上線ときわ台駅より、国際興業バスときわ台駅北口 「赤羽駅西口」行~5分~「前野小学校」下車
- 東武東上線ときわ台駅より徒歩15分ほど
- IR 赤羽駅・北改札口から西口に出て、国際興業バスで約15分「前野小学校」下車



• 会場から徒歩3~5分程度のところに、コンビニエンスストアがあります。